

# 学校行事参加型＋在宅型取り組み（小学校）

学校名等	七宗町立上麻生小学校
実施日時	令和2年2月18日（火）
会場	七宗町立上麻生小学校
参加人数	親子12名・全校63名
学習課題（分野）	親子歯磨き教室・メディアへの在宅取り組み
運営者の願い	数年前、学校歯科医より「フッ化物洗口を広めましょう。」「メンテに対する意識を高めましょう。」との提案があり、あいうべ体操や洗口リンスを活用してきました。歯科治療はもちろんのこと、その前のメンテナンス意識を育てています。また、「かしこくメディアとつき合おう。」というキャッチフレーズのもと、「毎月3と7のつく日」は町全体で在宅型取り組みをしています。 今回の“岐阜県優秀校”受賞の背景には、こうした生活習慣の形成に関わる地道で息の長い取り組みがあります。
<b>学 習 の 内 容</b>	

## <親子歯磨き> 1年生児童の親子

- ・ 歯科医さんより「歯科医療が日本を救う！」というタイトルで、歯周病や認知症など医療費の削減のために、定期的な歯科健診の大切さをお話いただきました。
- ・ 講話後には、児童だけでなく保護者も洗口リンスを用いて、親子で互いに観察しあいました。すると、仕上げ磨きの大切さを理解するとともに、意外にも親側に課題点があることも見えてきました。



## <町内の保・小・中学校一体となった取り組み>

- ・ ノーメディアの取り組みとして、『かしこくメディアとつき合おう！』のカードを作成して、町全体で3と7のつく日は「3（み）7（な）い」を合言葉にメディアとの賢い付き合い方を目指してきました。
- ・ 町内一体となった取り組みがかなり定着してきた結果、メディア平均使用時間は1時間以内に習慣化してきています。また、兄弟など、家族で協力して取り組む姿が見られ、家族と過ごす時間を意識してつくることができています。

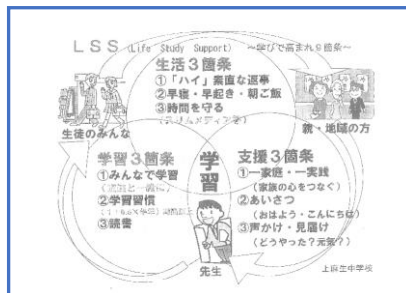


## <上麻生地区保小中連携協議会 “LSS”の学びで高まる9箇条の取り組み>

- ・ 算数科を中心として基礎的な知識・技能の定着を図り、児童の学力向上のために、下記の取り組みをしています。

- ◇生活3箇条 ①「ハイ」素直な返事 ②早寝・早起き・朝ご飯
- ◇学習3箇条 ①みんなで学習 ②学習習慣 ③読書
- ◇支援3箇条 ①一家庭・一実践 ②あいさつ ③声かけ・見届け

こうした町内の組織も一体感を持って取り組むことで、児童生徒に確かな学力が育っています。校長先生は「こうした算数の力をつけようとする取り組みは10年も前から脈々と続けられてきました。そういった営みが子ども達に確かな力をつけていたことを今さらながら実感しました。・・・きっと、お家で計算の練習に付き合ってくださいたり、いっぱい励ましてくださったのだろうと、お家での様子も目に浮かぶようです。」と話してみえました。



岐阜県優秀校の実践の背景には、児童生徒の学力低下が叫ばれた頃、算数の学力を積み上げようとした地道な取り組みがあります。

全国学力学習状況調査の結果でも、日ごろの家庭学習、食事、起床・挨拶などの生活習慣の大切さが報告されていますが、七宗町では学力を支える生活全体の力の育成に取り組んでいます。



町内の2保育園、2小学校、2中学校が園児・児童・生徒の様子について、3つの部会をつくって、情報交流をしています。また、実践項目を9項目の合言葉に焦点化しています。さらには、実践による変容の姿を具体的に数値化し、毎年度、継続的に検証しています。